

# にし歯科だより



院長

東与賀のシチメンソウの紅葉を見に行きました。干潟近くまで歩いていくと、なんとムツゴロウを発見。地元の方に聞くと、見れることもあるとの事でしたが、私は初めて、甘露煮でないムツゴロウを見ました。感動しました!!



歯科衛生士 平川

先日おじいちゃんの誕生日会をしました〜♪ケーキの上に長い口ウソク9本と短い口ウソク5本をギューギューに並べて95歳のお祝いをしました。毎日畑仕事を頑張るおじいちゃん、長生きしてね〜

佐賀市開成2丁目1-13 ☎(0952)36-9855



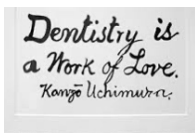
ご住職による読経



## 入れ歯の供養祭 歯と入れ歯に感謝して・・・

10月8日(土) 正午より、佐賀市神園の潮音寺で歯の供養祭が開催されました。「イ・レ・バ」にあやかって毎年10月8日に開催されるこの供養祭は、永年体の一部として黙々と働いた歯や入れ歯に感謝するとともに、その役目を終えた歯や入れ歯を、心を込めて供養して、歯の健康や噛んで食べられることの喜びを確認し、現在使っているご自身の歯や、入れ歯を一生涯大切にしていきたいという趣旨で佐賀県保険医協会主催で開催されているものです。

以前にも参加したことはありましたが、コロナ禍で開催中止でもありましたので、久しぶりの参加でした。最近、にし歯科医院でも入れ歯の患者様が増えてきました。患者の皆さんに成り代わって、役目を終えた入れ歯への感謝の気持ちをもって供養することはとても意味があるだろうと思っています。ご住職のありがたい読経に続いて数名の歯科医師たちが焼香もして、本当に心静かにして、歯と入れ歯のおかめで噛めることに感謝したのでした。ご住職の法話の中でご自身の学生時代のエピソードとして、「スペイン語の教授が厳しい方だったので、デンタルラ・ボスティエーサ(入れ歯)という言葉は今でも覚えている。」ということでした。「お陰様」と感謝することが大事です、というご住職の話をお聞きしていて、10年ほど前に全国テニス大会で訪れた軽井沢の石の教会で見た内村鑑三先生の言葉を思い出しました。「Dentistry is a Work of Love 歯科医療は愛の御業なり」良い入れ歯作りに精進いたします。



## リアルに感動した

小木曾は一貫して、あまねく降り注ぐ美しい光に照らされた自然、生命のみずみずしさを見つめ続けています。その目と絵筆は写実—あるいは現実すら超えて、対象の本質まで描き出そうとするかのような迫力に満ちています。小木曾が追求する写実絵画の美、その魅力を存分にお楽しみください。

佐賀県を拠点に活躍する洋画家、小木曾誠の初の本格的な回顧展が開催されました。佐賀中で話題になっていましたから、見に行かれた方も多かったのではないのでしょうか。上に書いた文章は多分佐賀県立美術館の方が書かれた文章だろうと思いますが、背筋が思わず伸びる様な美しい文章なので、そのまま掲載させていただきます。そうです光と自然。そして人物と静物。その美しさに惹かれ、迫力に圧倒されました。

そしてYouTubeでは、絵について初級者からレベルの高い人たちにに向けた講義とも言えるような番組を配信されています。「メメントモリ」(死を忘れるな)という言葉も小木曾誠YouTubeで知りました。佐賀大学の学生さんたちは本当に恵まれていますね。私も趣味の写真のレベルを上げることができそうで、小木曾先生のYouTubeチャンネルを見て勉強させていただいています。

## 小木曾誠展—写実(リアル)を超えて—

佐賀県立美術館 佐賀県立博物館

開催期間：2022年9月10日(土)~2022年10月23日(日)



## 九州歯科医学大会鹿児島大会 令和4年10月22・23日

九州各県持ち回りで開催する九州歯科医学大会が鹿児島担当で開催された。



コロナ禍により、3年ぶりの開催となったが、講演会は参加者制限で開催されたものの、各出身大学の同窓会はほとんどの大学で開催されなかった。日曜日の厚生行事はその一部のみが開催された。テニスは天候にも恵まれ、感染対策をしてどうにか開催されたことは、大歓迎・感謝したい。ただ、団体戦試合結果はイマイチ。また宿題を作ってしまったのでした。

